

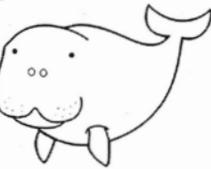
# 選挙公報

沖縄県選挙管理委員会

## ブレない信念 一ひたむきに沖縄一

ブレずに↓

辺野古移設は認めません



普天間基地の辺野古移設は決して唯一の策ではありません。新たに誕生した翁長知事と共に、オール沖縄で県民の意思を日米両政府に訴え、辺野古に新たな基地を作らせません。普天間基地の早期返還を訴えつつ、日米安全保障体制を再構築する、それが沖縄県の負担軽減につながる唯一の策です。

ブレずに↓

格差社会の解消をめざし、子育て環境を充実します



経済格差は教育格差、子育て格差につながります。基地返還後の跡地利用を促進し、県内経済を活性化することにより県内の平均所得を引き上げます。待機児童の解消はもちろんのこと、高校までの授業料は無料化し、子育てしやすい環境をつくります。

ブレずに↓

いのちと食を守ります



各国との自由貿易を積極的に推進し、日本が誇る高品質なモノ、安心安全な農産品の貿易拡大を目指すとともに、沖縄県に経済特区を設定し、県内の経済の活性化をはかります。日本が世界に誇る国民皆保険制度は維持し、安心・安全な農作物を作る農家には戸別所得制度をさらに拡充します。

ブレずに↓

消費増税は認めません



「景気回復なくして消費増税はありません。そして消費増税は今ではない。」このことをこれまで訴えて続けてまいりました。先ずは「国民の生活」に光をあて、経済を立て直すこと。時間はかかりますがそれが財政健全化にも社会保障の充実にもつながります。

ブレずに↓

働く仲間を守ります



非正規雇用の増加により正規雇用労働者と非正規雇用労働者との待遇や雇用の安定性に格差が広がっています。性別や雇用形態にかかわらず、同じ仕事には同じ待遇を受けられる仕組みを作ります。米軍基地縮小に伴う基地従業員の職能訓練と再雇用を保障します。

### Profile

●出身地 旧与那城村(現うるま市)  
●現住所 沖縄市  
●生年月日 昭和34年(1959)10月生 天秤座  
●血液型 O(Rh+)  
●家族 妻、母、二男二女、犬一匹、猫二匹  
●学歴 与那城小～与勝第二中～前原高校～上智社会福祉専門学校卒業  
ラジオパーソナリティー／タレント～元沖縄市議会議員  
●略歴 釣り、アウトドア、映画鑑賞、読書、音楽  
●趣味 「夢は必ず叶う」・天は正論に信念と勇気を与える  
●2005年9月 第44回衆議院選挙沖縄県第3区選挙区から立候補。  
新人候補として40,819票獲得。  
●2009年8月 第45回総選挙に立候補。初当選。  
●2012年12月 第46回総選挙に立候補。2期目当選。  
●役職 等 生活の党幹事長代理、沖縄県総支部連合会代表、衆議院予算委員会委員、外務委員会委員、倫理選挙特別委員会委員



玉城太一  
沖縄県第3区  
55歳

## 大好きな沖縄 可能性への挑戦!

### 7つの基本政策

みんなの笑顔のために!!



プロフィール	
生年月日	学歴
1958年10月3日	・沖縄市立諸見小学校
現住所	・沖縄市立コサ中学校
沖縄県沖縄市胡屋	・昭和薬科大学附属高等学校1期生
本籍	・福岡歯科大学卒業
沖縄県名護市宮里	
主な経験	
久米島での歯科医院勤務を経て昭和63年沖縄市において「なつみ歯科医院」開業	
沖縄県歯科医師会副会長	
全国初の女性副会長等を歴任	
平成24年12月衆議院議員初当選	
活動	
沖縄のセールスレディとして、泡盛マイスター等のライセンスを活かし、沖縄の食文化を世界に発信しています。	
観光立県には世界水準の「おもてなし文化」が必要です。	
県産、農水畜産をはじめ、心を癒す素晴らしい自然、世界遺産、文化、芸能、空手、ハーリー全てを世界に発信していきます。	

- ①医療・福祉・介護の現場の課題を解決し沖縄らしい長寿社会を復活します
- ②産み育てられる教育・子育て支援・環境整備と女性の活躍する社会へ
- ③国際水準の観光立県、1000万人誘客の実現へ
- ④自立に向けて新規産業創出、雇用拡大、所得アップへ
- ⑤特区制度を活かした、空港、港湾の機能充実による経済活性化へ
- ⑥農林水産畜産業の振興と沖縄ブランドのセールスへ
- ⑦普天間の危険性除去を最優先に基地の統合縮小、跡地利用による新しい開発へ

自由民主党公認・公明党推薦

比嘉なつみ

12.14  
衆院選  
行こう! 投票。進もう! 未来。

## 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

みんなで  
行こう!

投票日

投票時間 午前7時～午後8時

※ただし、竹富町は12月13日です。

※一部の投票所では、投票時間に変更がありますのでご注意ください。

沖縄選挙キャラクター  
キジムン(キジムナーといいいくん)



公示日

期日前投票期間(12月3日～12月13日)

投票日

2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----

※最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票期間は、12月7日(日)～12月13日(土)です。  
※投票の際は、投票所入場券を忘れずにご持参ください。